

K-1:スキルプログラム専門委員会

開催日時・会場 9月14日(火曜日) 15:50-17:20 WEB-ONLY

プレアワードの基本知識と実施例

RA協議会スキルプログラム専門委員会が提供する教育セッションです。主に着任直後のURAから2~3年の活動経験があるURAを対象とします。プレアワード業務は多くのURAが携わり、URA職に期待される最も重要な業務の一つです。当セッションではURAスキル標準に則り、プレアワードの基本知識を俯瞰的に解説するとともに、URAの活動事例をもとに、業務における心構えや遂行に向けてのポイントを教授し、会場の皆様との意見交換や情報共有を行います。知識の整理及びスキル向上に向けて、気づきや共感を通じて今後の業務を見直し、より実りあるものにするための契機となることを目的としています。講師は、大学の研究企画支援業務の第一線で活躍してきたURAです。短い時間ですが、多くの方にご参加いただき、明日の業務の糧となるような充実したセッションにしたいと思います。

【内容】

- ・ プレアワード業務初級者に必要な心構え
- ・ 科学技術・政策動向調査、経済社会動向調査
- ・ 研究プロジェクト企画立案支援
- ・ 研究者/研究力分析 ・ チームビルド、塊力
- ・ 対外折衝/調整/申請資料作成支援
- ・ 公募事業の分析、求められる要件、書式、内容

○実例をベースに講義し、会場の皆様とインタラクティブなディスカッション

1) 概論 (プレアワードの御作法)

根本靖久 東北大学URAセンター 首席URA 副理事

2) 活動事例紹介 (大学として申請する拠点形成事業を例に)

垣田 満 徳島大学研究支援・産官学連携センター 研究推進部門長・准教授

オーガナイザー/講演者

**根本 靖久:東北大学・研究推進支援機構URAセンター・
首席URA、副理事、特任教授**



東北大学医学研究科、学振特別研究員 (DC, PD) 等を経て、製薬企業での研究企画、技術の目利き、新規事業立上げ、ベンチャー経営等を経て、東北大学本部URAセンター立上げ、研究大学強化促進事業・COI 東北拠点のプレアワード他企画運営等に関与。内閣府CSTI第1期上席科学技術政策フェローを3年半兼務。現在は研究力強化や次期研究拠点企画に向けた学際融合研究支援、シーズ育成、起業育成支援、大型産連支援等の実務全般を手掛ける。

講演者



垣田 満:徳島大学・研究支援・産官学連携センター 研究推進部門・部門長、准教授

徳島大学総合科学部卒業。奈良先端科学技術大学院大学にて学位取得後、博士研究員として、奈良先端大、基礎生物学研究所、名古屋大で勤務。2017年から徳島大学でURAとしてのキャリアをスタート。競争的資金獲得支援、ポストアワード、産学連携（共同研究・契約）、共用機器管理、公正研究等を担当。現在は、JST「共創の場形成支援プログラム」に関与。（※URA募集中です）